



船と歴史のミュージアム

なにわの

海の時空館

Osaka Maritime Museum

窓の外には船の往来
自然光が溢れる空間が広がります



ACCESS



●地下鉄をご利用の場合 中央線乗り継ぎOTS線「コスモスクエア駅」①号出口より徒歩7分。四つ橋線・ニュートラムテクノポート線「トレードセンター前駅」③号出口より徒歩7分。

●車をご利用の場合 阪神高速「湾岸線」南港北出口・南港南出口。



	大人 (高校生以上)	団体 (有料入館者20名以上)	小人 (中学生以下)
入館料*	600円	540円	無料
海の映像館	400円	400円	200円
海の冒険館	400円	400円	200円

海の映像館と海の冒険館は毎時00・20・40分 上映時間約10分(定員45名)

*身体障害者手帳をお持ちの方、大阪市内住の65歳以上の方は入館料のみ無料。

●ヨットシミュレーター:1回300円 ●新綿番船レース:1回300円

■開館時間=10:00~17:00(時期により変更あり)

■休館日=月曜日(祝日、休日の場合は翌日)、年末年始
(5・8月の一部月曜日は開館します。)

■駐車場=在り

大型バス:1日2,500円

*特別展・企画展開催中は別途観覧料が必要な場合もあります。



 **なにわの海の時空館**
Osaka MariTime Museum

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2丁目5番20号 TEL06-4703-2900
URL <http://www.jikukan.or.jp/> *展示内容につきましては変更することがあります。

2004年3月現在



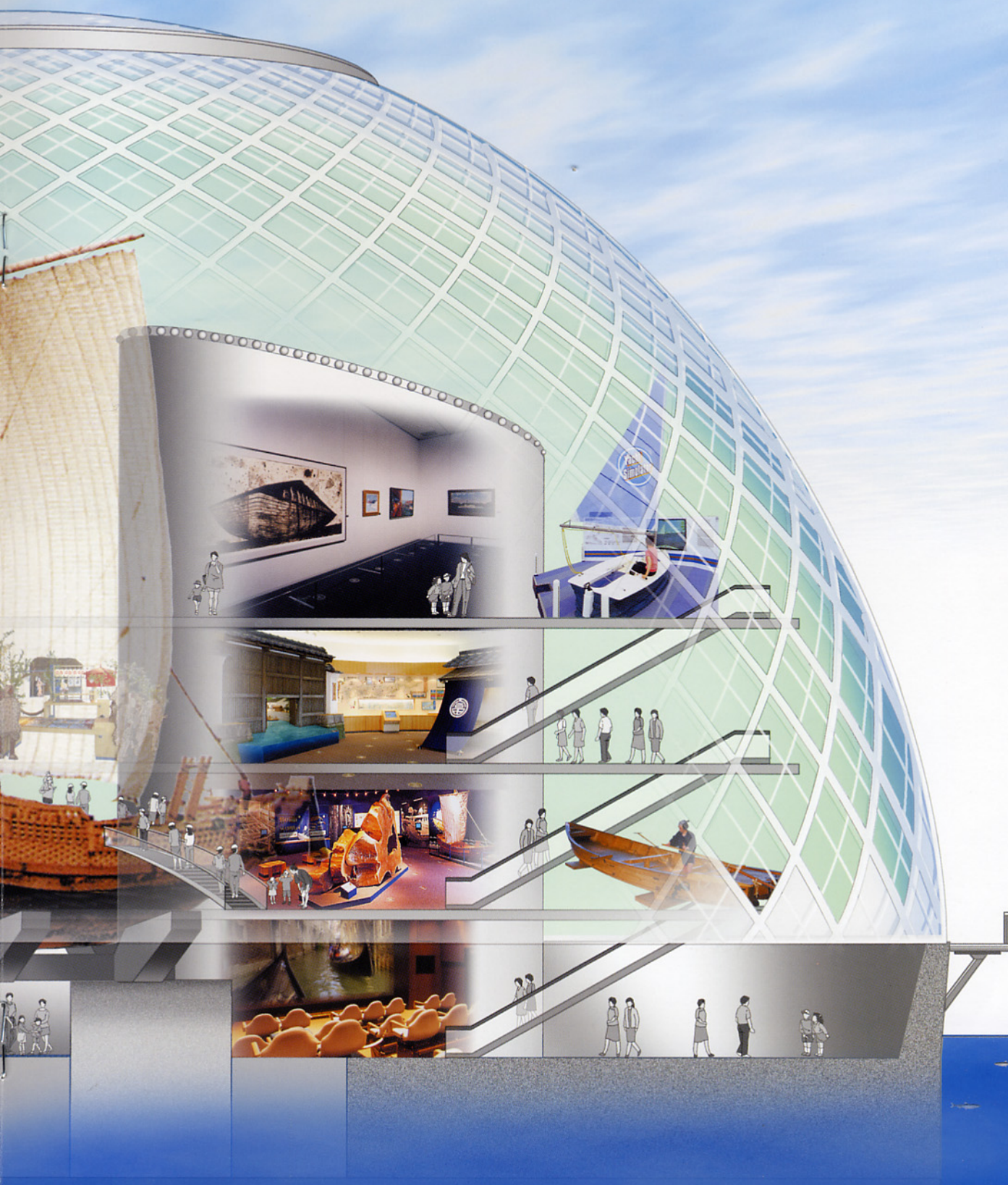


大阪港でひとときわ目を引くガラスドームが、なにわの海の時空館です。館内4Fからは、メイン展示物「菱垣廻船」(ひがきかいせん)の大きな帆を望み、各フロアを下りていただく

とに、その優美な船体を様々な角度からご覧いただけます。また、ゆったりとした時間の中で、展示物とともに船の行き交うベイエリアの景色もお楽しみください。

実物大の復元菱垣廻船
「海の交流史」から探る先人の知恵





大阪は古くから海上交通の要所として発展しました。特に江戸時代には「天下の台所」と呼ばれ、大坂と江戸を結ぶ菱垣廻船は物流の主役でした。展示は実物大に復元

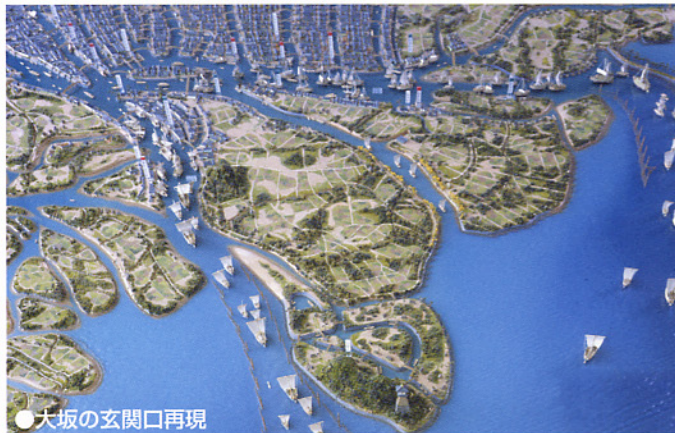
された菱垣廻船「浪華丸」を中心に、4F「海がつなく世界の文化」3F「大坂みなとの繁栄」2F「船」1F「海への誘い」の4つのフロアで展開しています。

子どもから大人まで楽しめる 遊体験型展示



●船乗りによる船内説明

展示物に触れ、「知識」としてではなく「五感」から、歴史や文化を体験してください



●大阪の玄関口再現



●菱垣廻船



●菱垣廻船の船内見学



●航海器具体験コーナー



●新綿番船レース(有料)

菱垣廻船を操縦



●川浚え体験



●ヨットシミュレーター(有料)



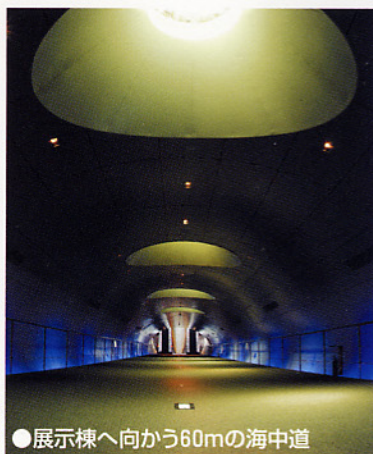
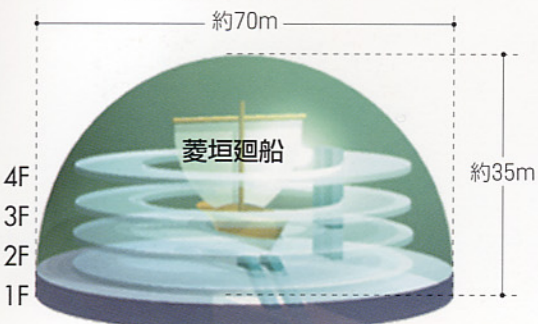
●海の映像館(有料) 水の都ベネツィアを3Dで体感



●海の冒険館(有料) ダイナミックに動くシートで体感

●展示棟(ガラスドーム)

展示棟へはエントランス棟からエレベーターで地下へ。
約60mの海中道を通して誘います。



●展示棟へ向かう60mの海中道



●江戸時代の智慧や習慣をパフォーマンスで紹介
(※土・日・祝日のみ)

海中道(約60m)

展示棟(ガラスドーム)内は、エレベーターでまず4F
まで行き、各フロアは時計回りにご観覧ください。

エントランス棟

海の風景が満喫できる会議室&周辺緑地

会議室は体験メニューや昼食など、多目的にご使用いただけます。
また、ご希望により、プロムナードや周辺の芝生もご使用いただけます。



●会議室



●エントランス前スペース



●プロムナード